



協同ショートニュース

2019. 10 . 1 NO. 190



広島医療生活協同短期入所事業所 TEL225-7188

FAX225-7189

残暑を感じないまま、いち早く秋の訪れを感じます。紅葉にはまだまだですが、店先には栗やイチジク、松茸など秋の味覚を見かけるようになりました。もうどれか楽しまれましたか？先日テレビでイチジク農家さんが言っていましたが、イチジク（無花果）は粒々している実が花で、その周りの皮がガクの部分になり、一日に1つだけ赤く割れて熟すそうです。なるほど！漢字と読み方の意味がよくわかりました。

さて、運動会の時期がやってきました。青空の下で・・・とはいきませんが、ショートでも開催を企画中。乞うご期待！！

腰痛予防



「腰痛、転倒災害防止」の研修に行ってきました。ショートでは中重度の利用者さまも多く、体調管理には十分に気を付けていますが、体の痛みはどうにもなりません。研修の中で印象に残ったのは、災害の原因は人の不安全行動によるものがほとんどだということです。たしかに忙しさについ「これくらい。」と思いつつ手を抜いてしまうこともあります。そして無理な姿勢をして腰を痛めたり、ケガをしたりします。気持にも時間にも余裕をもってきちんと正しく仕事に取り組むことが大事だと改めて思いました。

敬

老

会



9月25日ショートステイで敬老会を行いました。

始めに共立病院の村田院長先生から利用者様へ「今は100才時代になってきているので、皆さんも100才まで元気で頑張って下さい」と祝辞を述べて頂きました。

敬老会の第1部は歌声ボランティアの高山さん。昔よく口ずさんだ唄を聞かせて下さいました。素敵な歌声に皆さん一緒に口ずさんだり、足でリズムを取ったりと楽しんでおられました。そして、敬老のお祝いにショートのスタッフより心ばかりのプレゼントをさせて頂きました。今日の利用者様の最高齢は95才!!「おめでとうございます」の拍手に照れながら「ありがとうございます」と言われ受け取っておられました。

次に第2部。葉っぱ下中＆その仲間の皆さんが来て、芸会をして下さいました。どじょうすくい、津軽三味線など全12演目を演じて下さいました。そして最後の2演目のひょっこ踊りと炭坑節はスタッフと踊れる利用者様も入り、全員参加でとても楽しく踊りました。

最後に皆さん全員で記念写真をパシャリ!!と撮らしていただき終了。皆様、口々に「今日は楽しかったよ」と言って下さいました。